



ハワイ・キャプティブ保険協議
会
最新情報説明会

帝国ホテル東京
2008年11月5日



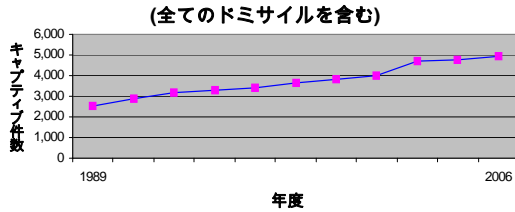
ハワイ・キャプティブ保険協議
会
最新情報説明会

セッション 1: キャプティブのあらまし
帝国ホテル東京
2008年11月5日

歴史的背景

- キャプティブ保険会社のコンセプト→欧米の被保険者のために開発
- 1800年代末 - 米国の織物業者が火災保険をキャプティブにて確立(工場相互火災保険)
- 1920年初頭 - 欧州で親会社の資産リスクを留保するためにキャプティブが確立(ノルスク・ハイドロ:ノルウェー、F.L. スミス:デンマーク、ユニリーバ:オランダ、ICI:英国)
- キャプティブ保険会社の真の成長は、第二次世界大戦後

世界的なキャプティブの成長

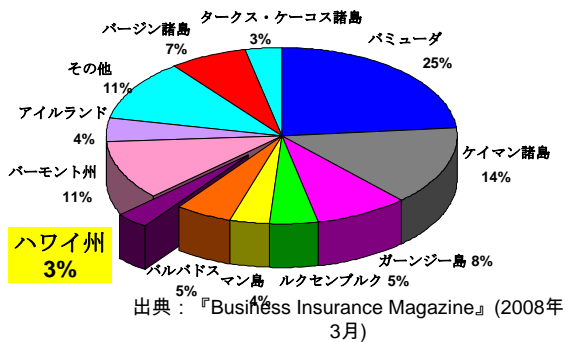


主なキャプティブ・ドミサイル

アクティブ・ライセンス数 (2007年12月31日現在・概算)
 出典：『Business Insurance Magazine』(2008年3月3日号)

英領バークレー	958	米国サウスキャロライナ	158
英領ケイマン諸島	765	英王室領マン島	155
米国バーモント州	567	アイルランド	131
英領バージン諸島	409	米国ネバダ州	115
英王室領ガーンジー島	368	米国アリゾナ州	108
バルバドス	256	米国ユタ州	92
ルクセンブルク	210	米国ワシントンD.C.	77
英領タークス・ケコス諸	173	シンガポール	62
米国ハワイ州	163	スイス	48

主要ドミサイル別 アクティブなキャプティブ数の割合





キャプティブ保険の基本

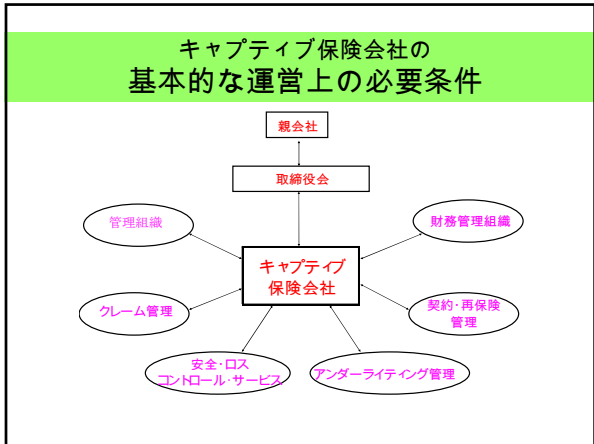
リスク移転 対 リスク保有

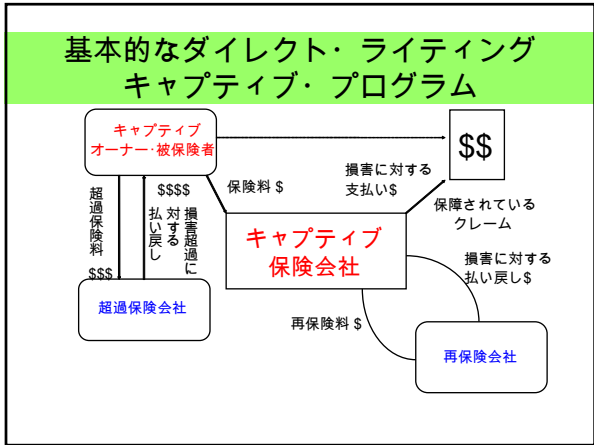
- 完全被保険者
 - ロス・センシティブ (レトロ)
 - 高額免責
 - 自家保有(SIR)
 - 自家保険
 - キャプティブ保険

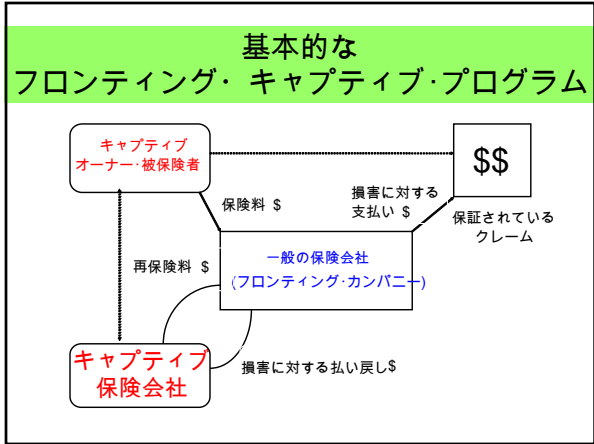
キャプティブとは？

- キャプティブ保険会社は、主として、直接・間接的に、親会社により、提供・管理されている非公開の保険会社
- 株主・オーナーは、保険、運営、投資への判断に積極的に関与する









なぜ活用されるのか？

- 保険プログラムサービス、コストのコントロールと、安定性の強化
- 財務及び投資管理の強化
- 国内、海外の税務戦略
- 主要なビジネス及び事業の補完
- 再保険、資本、その他の市場へのアクセスの強化



フィージビリティ・スタディー



フィージビリティ・

スタディー

- キャプティブを考えている方へおすすめ
- キャプティブと、その他の財務的な代わりになるものを採用した場合との、コスト・恩恵を比較
- キャプティブ保険を追求した方が良いか否かの基礎的な判断資料となる
- 実際にキャプティブの申請をする際にも使用できる

フィージビリティ・スタディー

- 誰ができるのか？
 - 内部の者
 - 外部の者
 - ブローカー、コンサルタント、保険数理士、公認会計士、キャブティブ保険マネージャー、保険業者
- 潜在的な関わり合い
 - 長所と短所
 - 偏見と対立の可能性



フィージビリティ・スタディー

- 基本的に必要なデータ
 - 現行の及び更新される保険内容の詳細
 - 5年間の正確な損害記録
 - 過去の及び予測されているリスクのデータ
 - 企業の事業及び商品の説明(短期・長期)
 - 資本及び税率の予想されるコスト

フィージビリティ・スタディー

- 結果報告
 - 質 対 量
- 無形の利益
 - 内部 対 外部
- 「シンプルな」フィージビリティ・スタディー





ハワイにおける キャプティブの導入

ハワイにおけるキャプティブの導入

- 保険担当者との顔合わせ
- 申請書、ビジネスプランの申請及び再検討
- 法人設立・免許下付
- 必要条件の継続

保険担当者との顔合わせ

- 企業の説明とキャプティブの設立の理由などの説明
- 準備段階のビジネスプランと事業形態についての会合
- キャプティブの実行可能性を証明する準備
 - 親会社の財務諸表
 - 再保険準備の予想
 - キャプティブの資本化、保険料の大きさと源泉の説明
- サービスを提供する業者の概要(キャプティブ管理者、弁護士、銀行、監査役、保険数理士)
- キャプティブの申請前に、質問や疑問点などの特定や、解決方法について一致協力できる機会

サービス・プロバイダの選択

- キャプティブ・マネージャー
- 監査役
- 保険数理士
- ハワイ州弁護士
- 再保険会社
- 銀行及び投資アドバイザー
- その他：クレームマネージャー、ブローカー
他

キャプティブの申請

- 開設申請
- ビジネスプラン
 - 経済的なフィージビリティ・スタディー
 - キャプティブ・戦略計画 (5年間)
- 補足情報
 - 開設時の取締役及び役員の実績に関する宣誓書
 - 重要なサービスプロバイダの申請(監査役・保険数理士)
 - 書式に従った5年間の財務諸表(不都合な、予想されるシナリオ)
 - 管理資料の草案(基本定款及び約款)

ハワイ州でのライセンスの分類

- クラス1 -ピュアキャプティブ(再保険のみ)
- クラス2 -ピュアキャプティブ(元受及び再保険)
- クラス3 -組合キャプティブ及びリスク保有グループキャプティブ
- クラス4 -スポンサード・セルキャプティブ
- クラス5 -超過または再保険キャプティブ

資金調達と始動

- 最低資本金及び剰余金
 - クラス 1: 100,000ドル
 - クラス 2: 250,000ドル
 - クラス 3: 500,000ドル
 - クラス 4: 500,000ドル
 - クラス 5: 保険コミッショナーが定める額
- 資金調達方法 - 保険コミッショナーにより許可を受けた現金、信用状、或いはその他の資本

必要条件の継続

- 承認されたビジネスプランに準拠すること
- 毎年必要な書類
 - 監査済み財務諸表
 - 保険数理士による損害鑑定書
 - 保険料税及び支払い報告(必要に応じて)
- 年間ライセンス料
 - クラス 1・ 2 →300ドル
 - クラス 3→ 500ドル
 - クラス 4・ 5 →1,000ドル
- 最低3年おきに保険コミッショナーによる査察がある。後に5年おきとなる可能性もある

再ドミサイル化

- 申請は新規の申請と同様
- 会社の資料をハワイ州法に適応させる必要がある
- 事前に、現在の管轄区域、及びハワイの必要条件を満たす必要がある
- 現在の管轄区域、及びハワイのサービスプロバイダと協調する努力と情報伝達が必要



矢崎総業株式会社
財務室リスクファイナンス部 部長
唐崎辰夫



キャプティブ保険課保険部
門-DCCA連絡先

- 保険監督官 J.P. シュミット (J.P. Schmidt)
- 副保険監督官 / キャプティブ保険管理担当者
クレッグ・ワタナベ (Craig Watanabe)
- 連絡先
Insurance Division
State of Hawaii
Department of Commerce and Consumer Affairs
P.O. Box 3614
Honolulu, Hawaii USA 96811
- 電話: (808)586-0981 Fax: (808)586-0987
- ホームページ :
<http://www.captiveinsurance.hawaii.gov>
- メールアドレス: captiveins@dcca.hawaii.gov



ハワイ・キャノティブ保険協議
会
最新情報説明会

帝国ホテル東京
2008年11月5日
